

鳥取市立病院ESCO事業に係る現場ウォークスルー調査に関する質問回答

No.	質問事項	回答	受付日	回答日
1	<p>【照明器具の点灯時間】 提案要請書と共に頂きました「2.未LED照明器具調査結果」の中で、平日と記載がある箇所について、年間施設稼働日数は具体的に何日としたら宜しいでしょうか。 又、使用時と記載がある箇所についても施設稼働日数を具体的に御指示願います。 各社解釈の違いで照明試算に差異が発生するため、ご指示願います。</p>	<p>平日と記載のある箇所の年間稼働日数は平成30年度(2018年4月1日から2019年3月31日まで)のうち鳥取市の休日を定める条例第1条第1項に規定する鳥取市の休日を除いた日数である『244日』とします。</p> <p>使用時と記載のある箇所のうち、365日若しくは平日の記載が漏れている箇所について、それぞれ次のとおりとします。 OP検査室～OPカンファレンス・・・使用時(平日) ICUドクター当直室・・・使用時(365日) 医局カンファレンス室、医局コンピューター室・・・使用時(平日)</p>	9/26	9/27
2	<p>仕様書 ア ベースラインの設定 (ア)光熱水費 ガスの一次エネルギー換算係数 46.04655 MJ/m³ およびCO2排出係数 2.296 kg-CO2/m³ は標準状態での値でしょうか。そうであれば、供給時の状態に換算した場合の係数をお示しいただけますでしょうか。</p>	<p>提示した係数は資源エネルギー庁作成の省エネ法に基づく定期報告書記入要領に記載のある鳥取ガス株式会社の標準熱量及びそこから算出した数値のため標準状態での値となりますが、供給時の圧力及び温度が不明なため、本事業提案においては、「供給時の体積」=「標準状態の体積」として取扱うこととします。</p>	9/27	10/1
3	<p>耐震の設計基準については、「建築設備耐震設計・施工指針」における「特定の施設」ならびに「重要機器」に分類すると判断し、更新設備に要求される耐震クラスについては「クラスS」とすることでよろしいでしょうか。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>	9/27	10/1
4	<p>③技術提案書 イ環境への配慮 既存の吸収冷温水機、蒸気ボイラのNOx排出係数をお示しいただけますでしょうか。</p>	<p>当該機器の仕様書及び煤煙測定結果報告書をウォークスルー調査時に提示しますので、御確認ください。</p>	9/27	10/1
5	<p>③技術提案書 イ環境への配慮 敷地境界における騒音の規制値がございましたらご教示いただけますでしょうか。</p>	<p>鳥取県公害防止条例の規定により工場又は事業場に設置されるクーリングタワー(送風機の原動機の定格出力が0.75キロワット以上のものに限る。)は騒音関係特定施設に該当し、鳥取市告示に基づく以下の規制の対象となります。 昼間(午前8時～午後7時) 60デシベル 朝(午前6時～午前8時)、夕(午後7時～午後10時) 50デシベル 夜間(午後10時～翌日午前6時) 45デシベル ※夜間に関してはクーリングタワーの設置の有無に関わらず全ての事業場等が規制の対象となります。</p>	9/27	10/1
6	<p>自動制御機器の更新について 熱源システムの24時間系統温水流量計と温水(合計)流量計及び、台数制御装置も故障しています。また、竣工当初からの制御機器についても劣化が進み今後15年の使用に耐えられません。熱源機器廻りの自動制御機器についてはESCO設備として更新するという事でよろしいでしょうか。 また、同様に熱源以外で提案する省エネ制御で使用する自動制御機器類も竣工当初から使用している物はESCO設備として更新するという事でよろしいでしょうか。 再利用の場合は提案書に明記するという事でよろしいでしょうか。</p>	<p>応募者が提案する省エネ、運転管理、計測検証等に必要となる機器はESCO設備として更新等の改修を行ってください。 また、省エネ提案の内容の一部として既設機器を再利用する場合は、提案書に明記してください。</p>	10/11	10/15

7	ESCO設備の監視について 既設監視装置本体は、一度更新されています。 ESCO設備の日常操作や運転監視は監視員の方が今迄通り行いますので、基本的に既設監視装置にESCO設備の監視情報を取り込むという考えでよろしいでしょうか。	応募者の提案によるものとします。	10/11	10/15
8	熱源のインバータ装置の更新について 熱源のポンプインバータは、竣工当初から使用されているものがあり今後15年の使用に耐えられません。これらのインバータはESCO設備として、今回更新するという事でよろしいでしょうか。 また、途中で補助金を使って導入したインバータについては継続使用で提案書に明記するという事でよろしいでしょうか。	応募者が行う省エネ提案に必要な機器であれば、ESCO設備として更新等の改修を行ってください。 補助金を活用し整備したインバータについては、継続使用又は残置としますが、提案内容の一部として継続使用する場合は提案書に明記してください。	10/11	10/15
9	ガスの中圧化工事に伴う費用について 現状の熱源設備までのガス管は低圧となっています。 導入設備の仕様により、中圧化するためにはガバナー室から中圧配管の工事が必要となります。病院のBCP対策としても計画されていると考えますが、この工事費の負担はESCO事業となりますか。	設備改修の工事費として、ESCO事業費に含めてください。	10/11	10/15
10	ボイラ用の軟水化装置について 1台が水漏れにより使用できない状況です。 ボイラの水質管理に必要な装置としてESCO設備として更新する事でよろしいでしょうか。	ボイラ用の軟水化装置(2台)はボイラの付帯設備として、あわせて更新してください。	10/11	10/15